

広島県 「包括的連携協定先」 取組事例集



令和7年7月

広島県
経営企画チーム

はじめに

近年、企業や大学等、地域社会に属する者は、社会からの要請や期待に応え、長期的に事業を継続させるため、社会的課題の解決に向けた取組、地域貢献などの、社会的責任（CSR活動）の取組が求められております。

一方、広島県においても、様々な社会情勢の変化に伴い、行政課題は多様化・複雑化しており、県がこれらの課題に対応していくためには、企業や大学など、多様な主体とのパートナーシップを構築し、積極的に連携していくことが不可欠と言えます。

こうした考えの下、本県では、企業・大学等と様々な分野で包括的に連携し、官民相互のノウハウ等を生かした協働の取組を進め、県民サービスの向上と地域社会の活性化に努めています。

本県における包括的連携協定は、平成21年に民間企業との間で初めて締結して以降、令和7年7月現在、31の民間企業・団体・大学と協定締結を行い、各々の資源・ノウハウを活用し、多岐にわたる課題の解決に向け、各企業・大学の強みを活用した取組を進めています。

本事例集は、包括的連携協定先との取組を以下6つのテーマに絞り、令和6年度に行われた活動を取りまとめたものです。

この事例集を通じ、多くの県民の皆さまに民間企業・大学等の知見やノウハウを活用した幅広い分野における取組を知っていただくとともに、理解を深めていただければ幸いです。

今後も、包括的連携を推進していくことにより、広島県としての独自性を発揮し、県民サービスの更なる向上や地域社会の活性化と合わせて、魅力ある地域として「選ばれる」ことを目指してまいります。

本事例集に掲載の取組テーマ

県産品の販売推進

観光振興

健康増進

SDGs（環境等）

交通安全・防災

教育・スポーツ推進

目次

1. 株式会社セブン-イレブン・ジャパン	4
2. 株式会社ファミリーマート・ 大塚製薬株式会社	6
3. 西日本高速道路株式会社	7
4. 株式会社イズミ	8
5. カゴメ株式会社	9
6. 株式会社ローソン	10
7. 株式会社福屋	11
8. 株式会社ポプラ	12
9. 三井住友海上火災保険株式会社	13
10. 国立大学法人広島大学	14
11. 日本生命保険相互会社	15
12. あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	16
13. 学校法人鶴学園広島工業大学	17
14. 株式会社良品計画	18
15. 株式会社そごう・西武	19

県産品の販売推進

観光振興

健康増進

SDGs（環境等）

交通安全・防災

教育・スポーツ推進

株式会社セブン・イレブン・ジャパン

業種：小売業

所在地：広島市中区上八丁堀4-1 アーバンビューグランドタワー5階(広島地区事務所)

連絡先：082-224-3331

広島県との連携協定締結日：平成21年10月22日

企業PR：1982年に広島県初出店し、現在597店(2025年5月末時点)

①地産地消の促進

■取組内容

- ・「おいしい！広島」プロジェクトの趣旨に賛同し、広島県の食の魅力を県内外に発信する「ええじゃろ！広島フェア」を開催。
- ・広島県産食材を使用した商品や、地域で馴染みのあるメニューを用いた商品を期間限定(2024年11月19日～12月2日)で発売。
- ・フェア売上の一部は、広島県の農林水産支援や食の魅力発信に活用していただくことを目的として「おいしい！広島」プロジェクトに寄附。



②水平リサイクルの促進

■取組内容

- ・広島県の海洋プラスチックごみ流出防止の取組趣旨に賛同し、広島市内のセブン-イレブン120店にペットボトル回収機を設置(2021年10月)。
- ・回収したペットボトルはセブン-イレブンで発売するオリジナル飲料のペットボトルとして再生する水平リサイクルを行っている。
- ・広島県GSHIP発足3周年(2024年6月23日)の企画として、海ごみ削減の啓発ポスターをペットボトル回収機に添付。
- ・2025年5月には福山市と呉市に設置拡大。
- ・ペットボトル回収を促進することで、海ごみの流出防止及び水平リサイクルを促進したい。



株式会社セブン・イレブン・ジャパン

③食品ロス削減の取組

■取組内容

- ・食品ロス削減を目的とした「てまえどり運動」の普及啓発。
- ・広島市内の小学校で実施した出前授業の中で、子ども達に「てまえどりPOP」を作成してもらい、2024年8月～9月に広島市中区・南区の24店、2025年3月～4月に広島市佐伯区の9店、小学校近隣のセブン-イレブン店の売場にPOPを掲示。
- ・子ども達の作品を通じてお客様に食品ロス削減を呼び掛けることで、お店も、お客様も、子ども達も、SDGsに対する関心が高まる取組となっている。



企業担当者より

①地産地消の促進

- ・今年も広島フェアを開催予定です。お楽しみに。

②水平リサイクルの促進

- ・広島県内で累計約1,500万本のペットボトルを回収しました。
(2021年10月～25年4月)

③食品ロス削減の取組

- ・セブン-イレブンでは2024年5月から「エコだ値」という取組を進め、食品ロス削減に取り組んでいます。
- ・この取組は2024年度に食品ロス削減推進表彰「消費者庁長官賞」を受賞しました。

県産品の販売推進

観光振興

健康増進

SDGs（環境等）

交通安全・防災

教育・スポーツ推進

株式会社ファミリーマート

業種：小売業

所在地：広島市東区曙4-1-32丸重ビル3F

連絡先：082-568-6186

連携協定締結日：平成23年6月6日

企業PR：「with Sustainability!」という想いを大切に全てのステークホルダーの皆さまと「コンビに」なり持続可能な社会の実現に向け推進して参ります

大塚製薬株式会社

業種：製造業

所在地：広島県広島市西区楠木町1-14-31

連絡先：082-503-0230

連携協定締結日：平成28年3月29日

企業PR：世界の人々の健康に貢献する
独創的な製品を創る

ファミリーマート・大塚製薬 連携で熱中症啓発

令和5年5月から9月の県内における熱中症による緊急搬送人数の累計は1,859人となっており、近年増加傾向にあります。今年度に入ってから、搬送人数は昨年度を上回るペースで推移しています。また、今年度からは、過去に例のない危険な暑さが予測される場合に出される「熱中症特別警戒情報」の運用がスタートしました。こうした状況から、県と包括的連携協定を締結しているファミリーマートと大塚製薬において連携し、店舗内で啓発動画を、令和6年7月2日から7月15日まで放映しました。多くの県民に通勤時やお出かけでコンビにに立ち寄る際、目にとめていただき、熱中症対策の意識向上につなげることを目指しました。

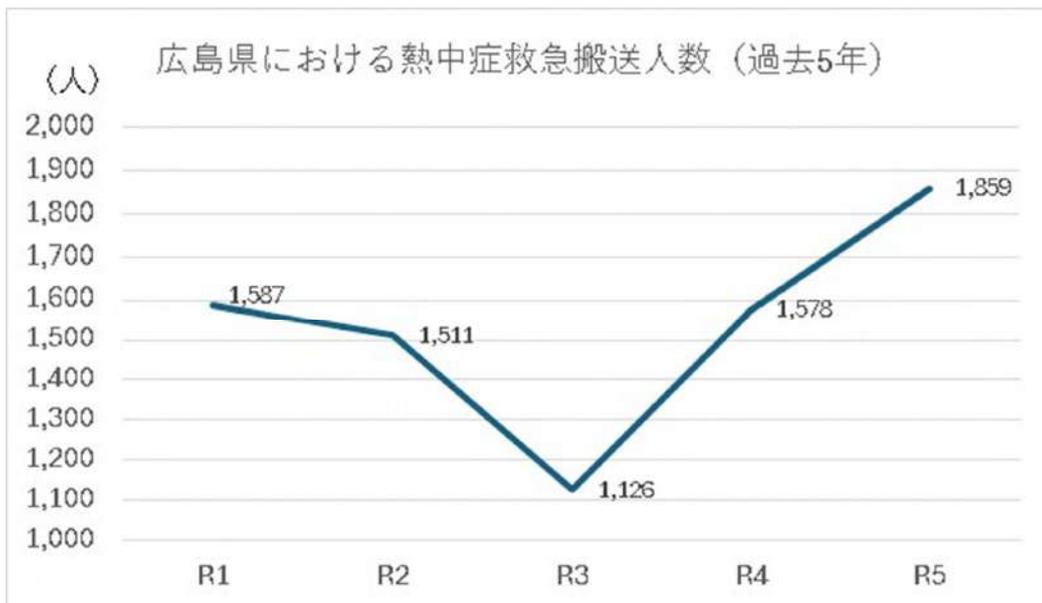
【普及啓発の内容】

県内のファミリーマート店舗内において、熱中症対策に関する啓発動画を放映するとともに、店頭にて啓発ポスターの掲示及びPOPを掲出し、来客者への呼びかけを行った。

○実施期間：令和6年7月2日（火）～15日（月）11時～17時59分
5分間に1回放映

○実施場所；県内ファミリーマート約139店舗の店内のデジタルサイネージ

○参考



ファミリーマート 担当者より

広島県内のファミリーマート139店舗に設置しているデジタルサイネージにて、ご当地方言で熱中症対策の呼びかけを行いました。

大塚製薬 担当者より

メッセージとして県民に親しみを持っていただけるようご当地方言「ちゃんとしんさいね、熱中症対策」で呼びかけを行いました。

西日本高速道路株式会社

業種：インフラ事業者

所在地：大阪市北区堂島一丁目6番20号

連絡先：082-831-4111（中国支社代表電話（広島市安佐南区））

広島県との連携協定締結日：平成23年8月9日

企業PR：私たちは、高速道路の安全・安心を最優先に、高速道路の進化に挑み続け、地域の発展と豊かな未来の実現に貢献します

おいしい！広島×ひろしまパスタ

- ・ 広島県農林水産局主催の『おいしい！広島』プロジェクトを通じてカゴメ（株）と当社グループが繋がり、同社が推進する『おいしい！広島』の一環である『ひろしまパスタ※』の活動に賛同して実施に至りました。

※広島名産食材と、トマト商品を掛け合わせた赤いパスタであり、『ひろしまパスタ』を普及することで県産食材の魅力を県内外に発信し、地域の食を盛り上げ、県産農林水産物の販路・消費拡大を目指していく取り組みです。

- ・ R6.7～8にかけて、『ひろしまパスタ』のオリジナルメニューを広島県内のSA（4店舗）で販売するのとあわせて、小学生を対象にメニュー募集企画も実施しました。
- ・ R7.3～5にかけては、募集作品を実現したメニューを宮島SAにおいて販売しました。
- ・ 取り組みを通じて県産農林水産物の販路・消費拡大を図りました。



R6.7販売のオリジナルメニュー



特別賞受賞メニュー（商品は小学生考案メニューをアレンジ）



交通安全クリスマスキャンペーン

- ・ 『広島県年末交通事故防止県民総ぐるみ運動』期間中のR6.12に、広島県警高速道路交通警察隊が宮島SA（下り線）で地元幼稚園・保育園の園児を招いて開催した『交通安全クリスマスキャンペーン』に当社も参加しました。
- ・ キャンペーンでは、園児による『交通安全の願い』を込めたオーナメントの飾り付けや、ドライバーへ『交通安全グッズ』の配布を行いました。
- ・ オーナメントで飾られたクリスマスツリーをSAのインフォメーションコーナーで展示し、ドライバーへ交通安全を呼びかけました。



キャンペーンの様子①
（一番左が当社マスコットキャラのウエイウェイ）



キャンペーンの様子②
（右側が当社グループのパトロール車両）

園児が飾り付けた
クリスマスツリー →



企業担当者より

取り組みを通して、地域社会の活性化に少しでも貢献できれば幸いです。

県産品の販売推進

観光振興

健康増進

SDGs（環境等）

交通安全・防災

教育・スポーツ推進

株式会社イズミ

業種：小売業

所在地：広島県広島市東区二葉の里三丁目3番1号

連絡先：082-264-3211（代）

広島県との連携協定締結日：平成23年9月6日

企業PR：ゆめタウン・ゆめマートは「街の核」として地域の生活拠点となることを目指します。

運動習慣化促進事業

広島県地域政策局スポーツ推進課様と連携。広島県との包括連携協定「健康増進・食育に関すること」に関係し、店舗スペースでイベントを実施

実施日／実施場所：ゆめタウン福山①2024年9月 7日（土）②2024年11月30日（土）
LECT ①2024年9月29日（日）②2024年11月16日（土）

身近で手軽に始められる運動を「まずやり始める」「習慣になるまで続ける」には何が必要かを考え、「行動を変える」ポイントを検証するため、イベントを実施しました。当日は多くのお客さまが親子で参加され、AIを用いた運動能力の測定や、姿勢チェックが特に人気でした。



地産地消商品の販売

ゆめタウン・ゆめマートの各店舗では地産地消コーナーを設けて、地域に対応した品ぞろえを進め、店舗近郊や広島県産の食品を販売しています。地産地消を意識した産直野菜コーナーは、鮮度のよさが人気。生産者の顔写真を飾り、消費者に親近感を持ってもらえるよう工夫しています。



企業担当者より

お客さま（生活者）の方と直接触れ合えるスーパーマーケットとして、店頭スペースや商品を活かした活動を行っています。

カゴメ株式会社

業種：食品の製造・販売

所在地：名古屋市中区錦三丁目14番15号

連絡先：広島市南区的場町1丁目2-16 営業推進グループ長 増田瑠美子

広島県との連携協定締結日：平成24年 2月 8日

企業PR：トマトの会社から、野菜の会社に。



おいしい！広島×ひろしまパスタ

◆実施背景

広島県農林水産局主催の『おいしい！広島』プロジェクトの「ひろしまは美味しさの宝庫である」という広島ならではの多彩な食の魅力を磨き発信していく取組に共感。広島県産食材や広島名産品を使い、広島になじみ深い色である“赤い”トマトパスタを、G7広島サミットに合わせ広島を盛り上げるべく開発。サミット以降も「ひろしまパスタ」の活動に共感いただき企業が拡大し、県内企業の共創企画として推進中。

◆取組内容：広島県の方針同様に県民ターゲットに企画をいくつか実施

①小学生が考える地元食材を使用したひろしまパスタメニュー募集企画を実施

- ・イズミ、フレスタ地元量販店で惣菜商品化
- ・西日本高速道路HDのSAでメニュー化
- ・湯崎知事による小学生への表彰式開催 ※メディア化：テレビ2件・新聞3件
- ・ホテル外食店19店でのメニュー化



②セブン-イレブン・ジャパンでのひろしまパスタ商品化

- ・広島県知事訪問により継続取組を宣言
- ・第1弾～第3弾まで発売(6/24時点)
- ・第3弾使用の世羅菜園のトマトは広島県産応援登録制度に認証



企業担当者より

23年G7サミットをきっかけにスタートした「ひろしまパスタ」ですが、共感いただき企業様が増えることにより、活動が広がってきました。広島の新しい食文化になるよう活動継続してまいります。25年度はひろしま給食100万食プロジェクトの特別部門にも入れていただきました。子ども達にも広島県に親しみを持ってもらえるメニューにしてまいります！

株式会社ローソン

業種：小売業

所在地：東京都品川区大崎一丁目11番2号

連絡先：中四国カンパニー中四国エリアサポート部 中島 086-225-5143

広島県との連携協定締結日：平成24年7月12日

企業PR：ローソンでハピロー！

福山大学と共同開発した広島県産品使用商品を発売

株式会社ローソンは、2024年3月26日（火）から、中国・四国地区のローソン店舗（約1,500店：2024年2月末時点）で、学校法人福山大学（所在地：広島県福山市）の学生さんが考案した、広島県産米粉を使用したデザート「ちょっぴりリッチなバラロア(広島県産米粉使用)」とベーカリー「ふくふくロール(広島県産米粉使用)」を発売いたしました。発売日には商品を考案した学生さんが参加してローソン店頭で販売会を行いました。

ローソンは、広島県農林水産局販売・連携推進課が進める「おいしい！広島」プロジェクトに賛同しています。今回、商品の共同開発を進める連携先として福山大学をご紹介いただき、2023年5月から協議を開始いたしました。商品開発時には、学生さんが作った試作品を福山市内のローソンの加盟店の方々にもご試食いただきながら改良を繰り返し、発売商品を決定いたしました。商品名やパッケージのデザインに関しても学生さんに考案いただいており、パッケージには福山大学公式キャラクターの「ふくりん」、「おいしい！広島」公式ロゴマークを使用しています。



「ちょっぴりリッチなバラロア(広島県産米粉使用)」(税込 278 円)

「ふくふくロール(広島県産米粉使用)」(税込 149 円)

※画像はイメージです。



企業担当者より

福山大学 生命工学部 生命栄養科学科 4年生の学生さんが「広島県産農林水産物を使用した、地元の福山らしい商品」をテーマにたくさんのアイデアの中から考案したデザートとベーカリーです。2品とも福山市の花である「バラ」をイメージしています。今後も幅広いお客様に広島県産品の魅力をお伝えできればと考えております。

県産品の販売推進

観光振興

健康増進

SDGs（環境等）

交通安全・防災

教育・スポーツ推進

株式会社福屋

業種：百貨店

所在地：広島県広島市中区胡町6-26

連絡先：082-246-6111

広島県との連携協定締結日：平成24年10月16日

企業PR：“皆様の福屋”をモットーに、いつの時代においても、お客様の幸福に寄与し得る百貨店であり続けます。

ひろしまブランドオリジナルギフト 「瀬戸内ひろしま宝箱」の開発

「ひろしま」ブランドの価値向上及び普及促進の観点から、魅力ある地域資源の中から新たな切り口、新しい商品を活用した「ひろしま」ブランドのオリジナルギフトを開発し、お中元・お歳暮のギフト需要にあわせて年2回、百貨店ならではの高品質で付加価値の高いオリジナルギフト「瀬戸内ひろしま宝箱」として展開しました。

広島県・福屋共同企画
「ひろしまブランド」オリジナルギフト



瀬戸内ひろしま宝箱

「おいしい！広島」をどうぞお楽しみください。

多彩な気候風土ときれいな水に恵まれた広島では、良質でおいしい「ひろしま産品」がたくさん生まれています。

広島県では、こうした地元の「宝」を広く全国の皆様に味わっていただくため、様々な取組の一環として福屋様と連携し、魅力ある地域資源の中から新しい発想、新しい商品を活用した「ひろしま」ブランドのオリジナルギフト「瀬戸内ひろしま宝箱」を展開しています。

魅力いっぱいの商品を皆様にお届けできますことを大変嬉しく思っています。

「おいしい！広島」に是非お越しください。

広島県



広島県知事
ひろしま
湯崎 英彦

福屋「瀬戸内ひろしま宝箱」ギフトは専用の包装紙でお届けいたします。

包装紙デザインのモチーフとなったのは、広島県の古地図「御堂国繪圖面」で、慶応元年（1865年）と記されています。時は幕末、第2次長州征伐に際して使われた地図のようで、一つひとつの地名をたどれば現在おなじみの市町へとつながっていくのも一興です。

※先様へのご発送の場合は原則、簡易包装とさせていただきます。



※簡易包装

広島県のメッセージカードも同封されます。

昭和25年創業。
三原市の鶏肉専門店が作る
「みはら神明鶏」の水炊き鍋セット。



211-E-0001 📦 🚚 📦
みはら神明鶏の水炊き鍋セット
5,500円（本体価格5,092円）

イカとエビ入りのスペシャルな味わいと
名店「かなわ」のカキが入った格別な美味しさを、



224-B-0002 📦 🚚 📦
みっちゃん総本店 お好み焼
スペシャルカキ入 2種4枚セット
6,372円（本体価格5,900円）

旬の一番おいしい時期に収穫した広島県産野菜を凝縮。
カラダに優しいポタージュです。



211-E-0012 📦 🚚 📦
広島県産野菜
冬のほっこり農家のポタージュ
5,400円（本体価格5,000円）

企業担当者より

全国へ広島県の多彩な魅力をお届けできるよう、広島県からのメッセージカードや観光情報等を同封し、広島県の古地図をモチーフにしたオリジナルデザインの包装紙で包み、他の商品と区別しています。

県産品の販売推進

観光振興

健康増進

SDGs（環境等）

交通安全・防災

教育・スポーツ推進

株式会社ポプラ

業種：コンビニエンスストア

所在地：広島県広島市安佐北区安佐町大字久地665-1

連絡先：082-837-3500

広島県との連携協定締結日：平成24年11月7日

企業PR：創業時から続く赤い看板が目印の「ポプラ」！

2024年12月に創業50周年を迎えました。

あったかご飯をつめて販売する「ポップ弁」は、ポプラのこだわりがぎゅっとつまったお弁当です！

もぶり弁当発売

取り組みの背景として当社は「美味しい炊きたてのご飯」を提供する「ポップ弁」で知られる広島発祥のコンビニであることから、ごはんがポイントになる商品を模索しておりました。そして、検討を重ねた結果、広島郷土料理「もぶり」（混ぜご飯）にたどり着き、第一弾の「ポプラのお弁当 もぶりとお野菜」、第二弾の「ポプラのお弁当 もぶりとチキン南蛮」に続いて、シリーズの第三弾を「ポプラのお弁当 もぶりと6種のおかず」として、2024年3月19日（火）に発売しました。

ごはんは野菜の旨味が染み込んだ「もぶり」の中に、黒豆、ごぼう、筍に加え、新たに広島県産の「呉大和しいたけ」（干しいたけ）を使用し、旨味と食感を向上させました。おかずは地場企業と協力し、三島食品様の「ゆかり®」や寿マナック様の「三角こんにやく」を使用した「こんにやくのゆかり 梅肉ソースがけ」、よしの味噌様の「辛味噌炒めの素」を使用した「厚揚げの辛味噌煮」など、広島ならではの商品に仕上げました。

また、取り組みの内容が広島県が推進する「おいしい！広島」プロジェクトに合致することから、「おいしい！広島」への登録を行い、お客様への訴求も行いました。

広島のご飯をぎゅっと詰め込みました

ポプラのお弁当 もぶりと6種のおかず

本体価格 **436円**
(税込 **470円**)

もぶりは広島郷土料理で混ぜご飯のことです。
広島県産呉大和しいたけ（干しいたけ）の旨味を優しい味わいに仕上げました。

広島県は県産農林水産物の販路・消費拡大を目的に、食産産を多様な主体と磨き上げその魅力を発信する「おいしい！広島」プロジェクトを推進しています。
もぶり弁当は本プロジェクトに賛同し、開発しました。

企業担当者より

もぶりの味付けに、大変苦労しました。

第一弾の発売まで、約1年間をかけて何度も試作し、社内外のアンケート調査もしながら、味決めを行いました。

また、商品発売ごとにお客様アンケートを実施し、味の濃さを調整したり、食材を追加したりと工夫し、第三弾の「ポプラのお弁当 もぶりと6種のおかず」では、「呉大和しいたけ」の干しいたけを入れたことで、今までになく、もぶりの具材感と旨味が向上しました。

三井住友海上火災保険株式会社

業種：損害保険業

所在地：広島県広島市中区西十日市町9-9（三井住友海上ビル12階）

連絡先：広島支店 広島第二支社 電話 082-234-5801

広島県との連携協定締結日：平成28年6月1日

企業PR：従来の保険業の枠にとどまることなく、代理店や連携パートナーと共に持続可能な社会の発展に貢献する“本気の地域共創取組”を推進し、お客さまに選ばれ続ける存在を実現します

地方創生eフェスタ

<取組に至った背景>

激甚化する自然災害で大きな打撃を受けている名産品事業者や地域経済への貢献策として、社内で開始した制度です。2020年度からは新型コロナの状況を踏まえ、社内ポータルサイト上で注文受付（Web販売）形式の「地方創生”e”フェスタ」として開催しております。

<取組内容>

社内特設HPにて、広島県の特産品を当社社員に向けて販売しております。

<効果>

- ・当社ネットワークを活用した広島県の経済への貢献
- ・当社社員を通じ、広島県の魅力アピールに貢献

<昨年度の開催> 令和6年7月2日（火）～12日（金）開催

7		広島県		税・送料込み		地方創生eフェスタ	
24		25		26		27	
ひろしまブランドショップTAU		ひろしまブランドショップTAU		ひろしまブランドショップTAU		ひろしまブランドショップTAU	
広島おつまみセット		レモンケーキ食べ比べセット		広島有名店のお好み焼きセット		牡蠣の缶焼セット	
常温	4,292円	常温	3,954円	冷凍	4,914円	冷凍	3,930円
							
ブランドショップTAUでもおつまみといったらコレ!!という定番の一品を集めてみました。定番のレモンいか天や珍珠せんじ肉などお酒に良く合う商品ばかりです。ひろしまのご当地おつまみで一杯いかがでしょうか。		広島は国産レモン生産量日本一。穏やかな気候に育まれた広島産のレモンを使ったレモンケーキの食べ比べセットです。ホワイトチョコレートがかかった甘いタイプのものや、レモン果汁を生地にしみこませた甘酸っぱいものなど人気商品を集めました。		みっちゃん総本店のお好み焼のスタンダードメニューです。県民なら知らない人がいない人気店「みっちゃんのお好み焼」が電子レンジで約8分で完成します。ソースはみっちゃんならではの甘口、一枚一枚丁寧に作られた手焼きの味をお楽しみいただけます。		「海のミルク」といわれるほどブリップリの牡蠣は濃厚で風味豊か、缶に入れて蒸すだけ、「簡単・手軽・美味」。三拍子揃った蒸し焼きグルメです。かきナイフ、焼き方レシピ付き。必ず加熱してお召し上がりください。	

企業担当者より

広島県の職員の皆様ならびにブランドショップTAU様にご協力を頂き、広島の魅力強くアピールできる県産品をご提供いただきました。本取組を含め、引き続き県の魅力向上に寄与する取組を行い、広島県のプレゼンスアップに貢献いたしたく思っております。

国立大学法人広島大学

業種：教育機関

所在地：東広島市鏡山1-3-2

連絡先：082-242-6897

広島県との連携協定締結日：平成30年12月27日

脱炭素先行地域に県内初の選定

令和6年9月27日、東広島市は、広島県、広島大学等と共同提案した脱炭素先行地域計画提案書により、環境省から脱炭素先行地域（第5回）として県内で初めて選定された。

本提案では、広島大学周辺を先行地域に設定し、学生街の集合住宅等の再エネ電力・省エネ設備の導入により、先行地域内の民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴うCO2排出実質ゼロを、2050年に先駆け、2030年度までに実現する。

1 対象エリア

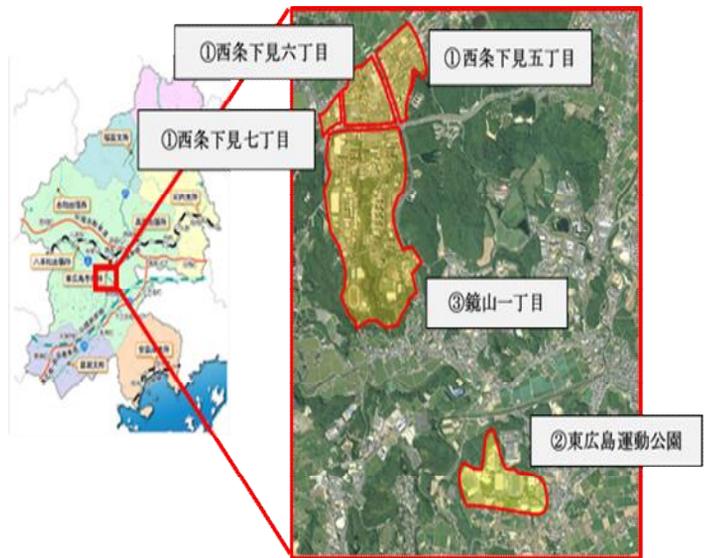
(1) 下見エリア

- ①西条下見五丁目 ②西条下見六丁目
③西条下見七丁目

広島大学統合移転を契機に再開発された地域。単身世帯が全世帯の90%以上を占め、単身世帯向けの集合住宅が多く建ち並ぶ。築30～40年が経過する建物も多く、リノベーションが必要となっていることから、ZEH/ZEB化も含めた脱炭素化の実現を目指す。

(2) 再エネ供給エリア（東広島運動公園）

(3) 広島大学エリア（鏡山一丁目）



○広島大学カーボンニュートラル×スマートキャンパス5.0宣言

(1) 広島大学は2030年までに、通勤・通学を含めたキャンパスで使うエネルギーのカーボンニュートラルを実現します。

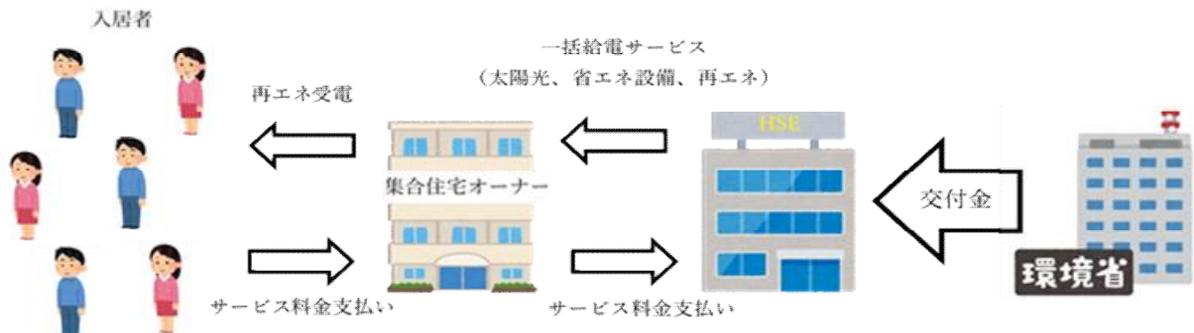
(2) 広島大学は2030年までに、高規格5Gネットワーク網を基盤としたSociety5.0を実装したスマートキャンパス5.0を実現します

2 脱炭素化に関する主な取組み

下見エリア（西条下見五丁目、西条下見六丁目、西条下見七丁目）

既存の集合住宅に太陽光発電設備・蓄電池を組み合わせたエネマネを実施することで、高圧・低圧問わず一括受電サービスを提供。空調や給湯の更新を行い省エネ化も推進。

対象 114棟3,434世帯 【イメージ】



企業担当者より

広島大学の「カーボンニュートラル×スマートキャンパス5.0」宣言を契機に広島県、国立大学法人広島大学、東広島市、東広島スマートエネルギー株式会社、株式会社広島銀行、広島ガス株式会社の共同提案が採択されました。

県産品の販売推進

観光振興

健康増進

SDGs（環境等）

交通安全・防災

教育・スポーツ推進

日本生命保険相互会社

業種：生命保険業

所在地：広島支社 広島市中区中島町3-25

福山支社 福山市紅葉町2-27

連絡先：広島支社 082-248-1521

広島県との連携協定締結日：令和4年11月11日

企業PR：広島県のみなさまに、「安全」と「安心」をお届けすべく、日々活動を行っておりますので、よろしくお願いいたします。

交通安全アンケートの実施

2022年10月に広島県で自転車条例が制定されたのを機に、交通安全の意識を高めるため、2023年度より広島県独自（広島支社・福山支社）の取組で交通安全アンケートをスタートさせました。アンケート結果については、広島県関係部局、他にフィードバックさせていただいております。

交通安全アンケートでは、2023年4月1日より加入義務化となった「自転車保険の加入状況」をお聞きし、加入義務化をお知らせする活動を行っており、この活動を通じて、多くの県民のみなさまに「自転車保険」にご加入いただいております。

そしてこの結果に対して、県民のみなさまへの感謝の気持ちを込めて、「自転車保険」の加入件数に応じた寄附を広島県交通安全協会様へ行っております。広島県からスタートしたこの取組は、2024年度より日本生命全体としての取組に発展し、今日に至っております。

8.20広島土砂災害から10年～防災・自主避難のすすめセミナー

2014年8月の広島土砂災害から10年を経過するのを機に、災害の教訓を次世代に繋ぐためのセミナーを、2024年11月18日に開催しました。

このセミナーは、広島県、中国電力株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、日本生命保険相互会社の4社による共催で、講師を含む多くの関係者様のお陰で開催できたセミナーであり、まさに連携協定の強みを活かしたセミナーとなりました。

【延期後の開催日が決定しました！】 定員250名 参加無料

「8.20広島土砂災害」を忘れない！

『防災・自主避難のすすめセミナー』のご案内

2014年8月20日に77人もの尊い命が奪われた「広島県豪雨災害」から10年が経ちました。昨今、「地震」のリスクも高まっており、このような自然災害は、いつどこで起こるかわかりません。この教訓を将来に生かすべく、いざという時に自分そして大切な命を守るための準備を促すこと、過去の災害時に対応すべきことを伝えたい！そんな思いでお届けする、県民さまへ企業間の「防災」に関するセミナーです！

開催日 令和6年11月18日（日曜日）14:00～16:20

会場 中国電力本社2階大会議場（広島市中区中島町4番33号）

プログラム

- 14:00～14:30 主催者代表ご挨拶 広島県 危機管理課 企画課 副課長 橋本 博之 広島県 危機管理課 企画課 副課長 橋本 博之
- 14:30～14:50 8.20広島土砂災害を振り返る あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 公認講師 藤井 新一
- 14:50～15:15 広島市豪雨災害伝承館への想い 広島市 防災対策推進課 課長 松井 憲夫 広島市 防災対策推進課 課長 松井 憲夫
- 15:15～15:45 中国電力における防災の取り組み 中国電力株式会社 地域安全課 防災グループ マネージャー 町原 亮
- 15:45～16:20 災害時における自主避難のポイント 瀬戸内コンサルティング株式会社 代表取締役 津路 正治 氏

共催：広島県、中国電力株式会社、日本生命保険相互会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
 協賛：広島県、中国新聞社、広島県コンシェルジュ、中国放送、株式会社うさぎコンサルティング、イオン株式会社、広島県防災推進課、広島県防災推進課

■セミナー申込【※切日：11月5日(火)】

お申込みは、2次元コードもしくはURLよりお願いいたします
<https://forms.office.com/r/uACerm20ZH>

※定員250名。会場参加限定のセミナーです。
 ※お申込みの人数を超えた場合、抽選とさせていただきます。
 ※災害発生時の場合の開催につきましては、変更が発生している又は発生する可能性があるため判断される場合がございます。お申し込みは中国電力にお願いしております。変更が発生している又は発生する可能性があるため判断される場合は開催中止させていただきます。その際はお申込み時に指定いただいたメールアドレス宛にメールでご案内させていただきます。※なお、災害等により中止となった場合は、セミナーは延期せず中止とさせていただきます。

■会場案内 中国電力 本社2階大会議場（広島市中区中島町4番33号）

- 広島駅から歩道橋の活用例
- バス（安芸）行に乗り「中電前」下車すぐ
- 徒歩バスセンターから徒歩約10分
- 【※】 広島県民のみなさまよりご来場の際はご留意ください。

■講師紹介 広島県の地位、県下の方に決定してご紹介いたします

講演】 広島市豪雨災害伝承館への想い
 講師 / 広島市豪雨災害伝承館 副館長 松井 憲夫
 1952年生まれ。消防庁生涯「防災士」資格取得。2014年8月豪雨災害で被災。被災後「復興交流館 モンテララン」を開館。被災者の心の癒やし、災害資料の収集展示、当時の状況や復旧の取り組みを行う。2023年9月、広島市豪雨災害伝承館副館長（防災事業担当）。

講演】 8.20広島土砂災害を振り返る
 講師 / あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 公認講師 藤井 新一
 1959年生まれ。元陸上自衛隊第13旅団長（司令兼第4師団長）を経て2013年3月～2015年8月、2014年広島土砂災害において、広島県知事からの災害派遣要請を受け、行方不明者捜索・救助活動の指揮を執る。陸上自衛隊での最終役職は第6師団長（陸尉）。

講演】 災害時における自主避難のポイント
 講師 / 瀬戸内コンサルティング株式会社 代表取締役 津路 正治 氏
 1950年生まれ。広島県自主防災アドバイザー、防災士。損害保険会社リスクコンサルティング部門で多くの企業に安全プログラムを提供。2015年4月安全活動を支えるコンサルティング会社を設立。中国地方、九州地方の地場企業や地域に対する、防災・減災、交通安全等の研修、防災マニュアル作成に多数関与。

お申し込み先：中国電力株式会社 広島支社 企画課 副課長 橋本 博之
 中国電力株式会社 広島支社 企画課 副課長 橋本 博之
 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 広島支社 企画課 副課長 橋本 博之
 中国電力株式会社 広島支社 企画課 副課長 橋本 博之
 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 広島支社 企画課 副課長 橋本 博之

企業担当者より

日本生命では、広島県の関係部局のご協力のもと、様々な取組をさせていただいております。今後とも連携を密にして、県民のみなさまのために、様々な取組を行ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

県産品の販売推進

観光振興

健康増進

SDGs（環境等）

交通安全・防災

教育・スポーツ推進

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

業種：損害保険業

所在地：広島市中区国泰寺町1-8-13

連絡先：050-3462-7409

広島県との連携協定締結日：令和4年11月11日

企業PR：CSV×DXを通じて、お客様・地域・社会の未来を支えつづけます

広島県障害者陸上競技大会で社員16名が運営支援

当社は、共生社会の実現とともに、多様性の理解および行動指針のひとつである「地域密着」のさらなる実現に向けてスポーツ支援、とりわけパラスポーツ支援を実施しています。

広島支店においても、2015年から計8回、広島県障害者陸上競技大会の運営支援を通じて地域のスポーツ振興に貢献してまいりました。

2024年5月12日、東広島市運動公園で開催された「第18回広島県障害者陸上競技大会」の運営支援を行いました。原誠行支店長・田代美佳副支店長が開会式に来賓として出席したほか、競技補助員として16名の社員がボランティア参加し、各種競技者の招集や誘導係、記録、表彰案内係などで運営を支援しました。



インクルーシブ・スポーツ・フェスタ広島2024

11/16,17「インクルーシブ・スポーツ・フェスタ広島2024」

当社社員の現役パラアスリート白砂匠庸が開会式やトークショーに参加するほか、体験会等の技術指導やデモンストレーションにも参加いたしました。

福山メイン会場では、のべ23名の社員がボランティア参加し運営をサポートしました。



企業担当者より

当社は、共生社会の実現とともに、多様性の理解および行動指針のひとつである「地域密着」のさらなる実現に向けて、スポーツ支援、とりわけパラスポーツ支援に力を入れています。所属アスリート・パラアスリートの応援を通じた社員の一体感の醸成のみならず、健康で幸せな地域社会づくりやスポーツの魅力を地域に広げる取り組み、スポーツ競技の普及活動など、地域とのコミュニケーションにも力を入れて取り組んでいます。

学校法人鶴学園広島工業大学

業種：教育機関

所在地：広島県広島市佐伯区三宅二丁目1-1

連絡先：082-921-4222（研究・地域連携支援部）

広島県との連携協定締結日：令和5年2月2日

森林をテーマとしたSDGsの取組

広島工業大学のSDGs推進センターを中心として、令和6年度に「森林」をテーマとして実施した取組を紹介します。

① 学生のための木を活かす仕事体験ツアー

ひろしま木づかい推進協議会（事務局：広島県）主催、広島工業大学SDGs推進センター後援の企画として、持続可能な開発目標（SDGs）に貢献する森林・林業・木材産業の第一線で活躍されている講師から講義を受け、現地見学しながら理解を深める「学生のための木を活かす仕事体験ツアー」を実施した。川上（森林）から川下（木材加工・利用）までの流れから森林資源の循環を学び、家具や木造建築といった木のモノづくりを再認識してもらう企画となりました。



② 令和6年度講演会

広島県と本学との包括的連携協定の取り組みとして、官学がSDGsについて共に考える場として「森林」をテーマにした講演会をオンライン形式で開催しました。

外部講師として広島県の大村慎氏、広島大学の木村彰孝氏を招き、ご講演いただきました。



大学担当者より

異分野を知る重要性を鑑み、学生、教職員に広く参加を促し、講演会はオンライン開催しました。SDGsに関心を持つ学生は多く、予想を超える参加人数となりました。

ひろしま業界研究講座の実施

広島で働く魅力や仕事のやりがいなどに触れる機会を提供し、BtoBの仕事や様々な業界・業種で成り立つ社会の仕組みを知ることで、幅広い視点で県内就職を考えるきっかけとすることを目的に、低学年次生を対象とした「ひろしま業界研究講座」を授業内で実施しました。

※授業内での実施は希望学科のみです。

県産品の販売推進

観光振興

健康増進

SDGs（環境等）

交通安全・防災

教育・スポーツ推進

株式会社良品計画

業種：製造小売業

所在地：〒112-0004 東京都文京区後楽2-5-1 住友不動産飯田橋ファーストビル

連絡先：無印良品 広島アルパーク TEL:082-533-8155

部門マネージャー・山口慶介、広島事業部・宅野瑞代

広島県との連携協定締結日：令和5年4月27日

企業PR：日常生活の基本を担う無印良品の商品の提供と、店舗を拠点とした地域の取り組みを通して「感じよい暮らしと社会」の実現に貢献します。

女性の健康週間イベント

【日時】2025年3月8日(土) 13:00-16:30

【場所】紙屋町シャレオ 中央地下広場

【目的】「女性の健康週間」にあわせ、特に仕事や子育てで忙しい世代の女性を対象に、自身の健康状態について知り、日常生活に健康づくりのための行動を取り入れるヒントを得る機会を提供することで、自身の健康の維持向上のために生活習慣を見直すきっかけとする。また、「ひろしま健康づくり県民運動推進会議」として、本県女性の健康課題や各団体の取組を発信し、全ての広島県民が主体となって、自身や周囲・地域の健康づくりに取り組んでいこうというメッセージを発信する。

【内容】血管年齢測定、ストレス度測定、健康相談



世界肝炎デー

【日時】2024年7月28日(日) 10:30-15:30

【場所】無印良品 広島アルパーク まちの保健室、アルパーク西棟 センターコート

【目的】街頭啓発活動及び無料肝炎ウイルス検査等を実施し、関係者が一体となって正しい知識の普及啓発、受検、受診の促進を行い、肝炎対策を推進する。

【内容】肝炎ウイルス検査、肝炎相談コーナー、スタンプラリー、肝臓関連品紹介コーナー、がん予防体験コーナー、みんなのがん学校、乳がん触診モデル



企業担当者より

健康づくりのきっかけとなるように、第一に楽しく気軽に参加できるコンテンツを考えて実施しています。

株式会社そごう・西武

業種：百貨店

所在地：広島市中区基町6-27

連絡先：082-225-2111（大代表）

広島県との連携協定締結日：令和6年10月8日

企業PR：広島市の中心部紙屋町にある百貨店です。デイリーにもギフトにも対応した「広島暮らしを豊かに」していくご提案をしています。

ミタイケンな写真展

広島県観光連盟（HIT）と連携し、HIT公式Instagramの企画として発足した12名のHITひろしま観光大使による「写真部」の写真展を開催。

県内23市町の魅力を捉えた、個性あふれる約60点の作品を展示しました。

「思い出のあの場所に、また訪れてみたくなる。」

「1泊2日の予定だった広島旅行。つい連泊したくなった。」

など、まだ知られていない広島の魅力が伝わり、好評を博しました。



さとやまマルシェ

広島県内の中山間地域の産品の認知・販売拡大に向けて広島県主催企画として5階ヒロシマルシェエットで開催。

ひろしま里山・チーム500に登録する約40団体が手がける、こだわりの商品を展開。

里山ならではの特色ある商品を通じて、その魅力を感じていただけるだけでなく、買い物を通じて地域を応援する企画。



企業担当者より

情報拡散に向け、弊社と広島県との相互リリース発信、SNSでの情報発信実施
※さとやまマルシェ期間はそごう広島店・広島県のX（旧Twitter）リポスト
キャンペーンを開催しました。